

課題解決型高度医療人材養成プログラム 事業の概要と推進委員会からの主なコメント

〔取組1〕医師・歯科医師を対象とした事業
 (1) 横断的な診療力とマネジメント力の両方を兼ね備えた医師養成
 テーマ：病院経営支援に関する領域

	整理番号	3
申請担当大学名 (連携大学名)	東京大学	
事業名	経営のできる大学病院幹部養成プログラム	
事業責任者	大学院医学系研究科長・医学部長 宮園 浩平	
事業の概要		
<p>本事業では、将来、大学病院の経営を担う幹部候補者を対象に、経営において必要な情報を活用して短期的及び長期的な経営戦略の立案ができる人材を養成することを目標とする。教育プログラムは、経営者として実務者とのコミュニケーションに必要と思われる「財務・管理会計」、「組織論・人材管理」、「戦略論」、「リスクマネジメント」、「医療の公共性を念頭においた経営倫理」等をコア概念とし、具体事例検討を通じてより実践的な学習を深められるようにする。履修コースは、学校教育法に定める特別な課程の標準コース(120時間以上・履修証明を発行)の他、様々な者が学習できるよう、短期履修コースや長期履修コースを設置する。なお、医学系研究科のみならず、学内の他の研究科や、学外の教育機関、研究機関、医療産業マーケティング担当者から外部講師を招く等により、様々な分野の専門家の視点を取り入れた教育を行う。</p>		
推進委員会からの主なコメント ○：優れた点等、●：改善を要する点等		
<p>○経営系の科目の構成・ウエイトが適切に編成されており、病院経営支援という観点からも履修科目体系が優れている。</p> <p>○地域医療の状況に精通した民間事業者や大学病院の再開発経験者が講師として教育プログラムに参加するなど、指導体制に優れている。</p> <p>○半年間、1年間、2年間と、受講者の多様なニーズに対応する教育プログラムを立ち上げる点は評価できる。</p> <p>○事業開始後の早い段階からの自己財源の充当、受講料の徴収、外部資金の獲得が計画されており、事業の継続性の観点から評価できる。</p> <p>●病院経営支援という観点から、安全管理に関する科目の充実を図ることが望ましい。</p> <p>●受講者の臨床専門分野におけるキャリアアップにも繋がるよう、臨床指標の解析研究手法を教育する計画になっているが、教育プログラムの諸科目との関係性が不明確である。</p>		